

令和5年 第854回小浜市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和5年4月17日(月)		開会 15:30 閉会 16:30		
開催場所	市庁舎4階 大会議室(西側)				
出席委員	窪田教育長	上田職務代理者	村上委員	桂田委員	坂下委員
欠席委員					
事務局	教育部長	生涯学習 スポーツ課長	教育総務課長	松宮GL	井上GL
	栗原GL	和久田GL	藤本GL	小笠原GL	
傍聴者					
会 議				会議の結果	
<p>委員会開会</p> <p>(教育長) 宣言および開会あいさつ</p> <p>昨日、大きなイベントでもある若狭マラソン大会を無事終えることができた。4年ぶりの開催で、コースの変更もあり、準備等大変なことが多くあった。来年度に向けての課題も見つかった。生涯学習スポーツ課を中心として、教育委員会一丸となって取り組めたことを大変感謝している。</p> <p>今後、本市の学校教育、社会教育を一層充実させ、推進させていくにあたり、解決し、実現すべき課題が山積しているが、それら一つひとつに教育委員会組織として誠実に向かい合い、着実な成果を勝ち取っていきたいと考えている。そのためにも、特に部長、課長、グループリーダーの皆さんには、それぞれのポジションで必要な組織マネジメントをしっかりと稼働させていただきたい。私自身も教育長としての職責をしっかりと果たしていきたいと考えている。令和5年度が教育委員会にとって一層大きな飛躍の一年となるよう、一人ひとりが持ち場で実力を高め発揮していくことを共通理解としたい。</p>					

1 会議録の承認について

第853回教育委員会定例会会議録〈承認〉

会議録署名人2名の選任

第854回教育委員会定例会会議録署名委員選任〈村上委員、坂下委員〉

2 報告

・報告第6号 諸般の報告 令和5年3月17日～令和5年4月16日

行事予定 令和5年4月17日～令和5年5月11日〈承認〉

教育長 小浜市スポーツ協会総会には出席しなくてもよいのか。

事務局 会長にも確認しているが、出席をお願いする予定はしていない。

教育長 中学校部活動の地域移行に関してお願いをしなくてよいのか。

事務局 再度協会と連絡を取り調整する。

教育長 現状が変わってきている部分もあるので、これまでの経緯と現状を報告しながら移行が進んでいけるよう、重ねてお願いした方がよいのではないかと。各団体のトップが来られる機会なので、お願いすべきことをきちんとお願いする方がよいと思う。検討しておいてほしい。

桂田委員 教育総務課のプレゼンテーションと総会の日が重なるが、時間はどうか。

事務局 小浜市スポーツ協会の総会は19時からの予定である。

・報告第7号 小浜市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について
〈承認〉

教育長 一口に社会教育と言っても大変幅が広いので、具体的にどのようなものがあるのか確認できるとありがたい。

事務局 子ども教室事業や学校開放事業などである。

桂田委員 子ども教室や学校開放の事業を市長部局にお願いするかたちになるのか。

事務局 はい。市長部局の職員が事務を行う。

村上委員 教育委員会部局はコミュニティセンターに関してどういった業務を行うのか。

事務局 市全体の社会教育事業についてはそのまま教育委員会に残る。ただ今まで公民館単位で行われていた子ども会の事業や、生涯学習の様々な講座などについては、本来、社会教育事業であり教育委員会の職員でやらなければならないが、コミュニティセンターの職員は身分が変わり市長部局の職員になるため、教育委員会の職員が居ない状態にある。その市長部局の職員に、各地区で行う社会教育事業を実施していただく。という意味の規則である。

村上委員 わかりました。

教育長 コミュニティセンターに、まちづくり協議会を中心としてそれぞれ地域のまちづくりに携わる業務と、従来の公民館の社会教育に携わる業務の2つがある。それを市長部局の職員が全て行うため、補助執行の規則が必要になる。内容としては、これまで公民館で行っていた活動と同じような活動を引き続いて行うというイメージを持っていただければよい。社会教育に関わる事業については教育委員会の所管であり、これまで公民館主事は教育委員会所管の人材であったが、市長部局の人材になるため、市長部局の職員に教育委員会の社会教育に関わる事業をお願いするという事で、補助執行の規則が必要になる。

- ・報告第8号 小浜市立学校教職員の勤務時間に関する規則の一部を改正する規則の制定について《承認》

教育長 定年制が段階的に60歳から65歳に引き上げられる。10年間かけて引き上げが行われるが、その間、教職員については、定年に達する前の60歳で一旦辞めて、

再任用する場合は、定年前再任用という名称である。一方、定年を過ぎて一旦退職をして、さらにそこから再任用で働くと暫定再任用という名前になる。来年は、61歳定年であるから、退職者がいない。だが来年60歳で辞め、短時間勤務を希望する者は、定年前再任用という形になる。同じ再任用でも定年前に再任用を希望する人と、定年まで勤務をして、さらに再任用を希望する人とは、同じ再任用でも呼び名が変わるということである。65歳定年が完了すれば、再任用という概念は無くなる。その時には再任用が70歳まで延びる可能性はあるが、今のところ再任用が可能な年齢は65歳までである。

村上委員 65歳までフルで働かないといけないということか。

教育長 現在は、再任用でも最大限65歳までである。

- ・報告第9号 小浜市教育委員会個人情報保護規則の一部を改正する規則の制定について

《承認》

3 議案

- ・議案第12号 小浜市児童福祉審議会委員の推薦について

《上田職務代理者および村上委員を推薦》

4 教育長報告

今回は年度初めで、特に報告申し上げるべきことはない。

5 その他

事務局 昨日、第40回若狭マラソン大会が行われた。その競技の中において、小学生男子・女子3kmの部で82名が出走したが、トラブルが発生した。3kmの折り

返し地点があるが、そこまで行かずに手前で折り返してしまった。選手の行きと帰りが交差しないようにコース上にコーンを並べていたが、ちょうどコーンの切れ目であった折り返し地点の約350m手前で折り返し、700m程距離が足りないままゴールしてしまった。全員が間違ったところで折り返してしまったため、全員がコース間違いの失格となるが、しっかりと誘導が出来ていなかったということで、大会事務局としてお詫びをさせていただく。そのことについては明日の福井新聞でもお詫びを掲載させていただき、競技不成立ということで、参加費1,500円についても全員に返金をさせていただく予定である。今回コースが変わって不慣れであったとはいえ、今後こういったことがないように、再発防止に努めていきたい。

上田職務代理者 大きな要因は何だったのか。

事務局 当然、子どもたちに責任はない。観察員がその場において、しっかりと誘導が出来ていれば、そういうことは無かった。そういった予想も出来ていなかった。

上田職務代理者 完全にこちらのミスになるということか。

事務局 ルール上は選手自身がコースをしっかりと把握していなければならないが、しっかりと誘導も出来ていなかった。

上田職務代理者 全員がそこで折り返したのか。

事務局 全員がそこで折り返した。

桂田委員 そのようなことがあったのは、小学生の部だけか。

事務局 小学生の部だけである。その前にファミリーの部が出走しているが、そういった間違いは無かった。その場所にはスタッフを3人配置していたが、持ち場を少し離れてしまったという報告も受けている。

教育長 コーンとコーンの間は大体何メートルぐらい間隔があったのか。350mの間に何個コーンが置いてあったのか。

事務局 コーンのかたまりを10個、10個ほど置いていた。その間は距離が結構あった。

その先に3kmの折り返し地点があった。少し登り坂になっており、折り返し地点が見えなかったということはないという報告を受けている。

上田職務代理者 ターンをする場所には線がついているのではないのか。

事務局 ついているが、そこまで行かずに折り返してしまった。

上田職務代理者 まっすぐ行った人もいるのか。

事務局 いない。全員折り返してしまった。

小学生なので、親からコーンを回るようにと聞いていたと思うが、かたまりの3つ目の大きいコーンが折り返し地点で、道がS字になっており登り坂でもあり、1.5km走ってきた子どもに達にしてみれば一番しんどい時に、個人の判断で正しい折り返し地点まで走るということは難しい。4年ぶりの開催であり、コースが変わったということもあるが、こちらのしっかりした誘導が出来ていなかったということで新聞にお詫びを掲載させていただき、返金もさせていただく。また、来年に向けて何が必要かを振り返ることが大切であるので、そこは生涯学習スポーツ課を中心に、連携していただく方々にもお願いをしていきたい。

上田職務代理者 誘導された方は陸協の方か。

事務局 陸協の審判員は人数も限られており、コースに何人も配置することはできないので、陸協は折り返し地点やスタート地点に重点的に配置していた。コースでは、協力いただける加盟団体の方を配置していた。

教育長 今回の報告を聞き、扱いとして本質的に似ている例としては、赤信号で横断歩道を渡った子どもが交通事故に遭ってしまったとすると、その子の年齢によって扱いが違ってくる。事故に遭ったのが高校生の場合、引率教員の安全配慮義務が問われたとしても小さい。逆にこれが小学校の低学年の子であった場合、まず引率教員の安全配慮義務が大きく問われる。子どもの判断力、発達段階と呼応するか

たちで、引率教員の安全配慮義務の大きさが変わってくる。それを今回のマラソン大会に当てはめると、小学生の誘導には、より手厚い配慮が必要だったという反省点は今後に生かすべきだと思う。大会事務局からは、参加した子どもと保護者に最大限の誠意をもって対応させていただくと聞いている。

上田職務代理人 表彰はされたのか。

事務局 表彰はしていない。順位も記録もついていない。

教育長 今回の大会では、表彰式そのものを実施していない。

上田職務代理人 参加者は小浜の子たちばかりだったのか。

事務局 1位は、男女とも市外からの参加者である。

事務局 次回の定例教育委員会は5月12日に開催予定。

委員会閉会

(教育長) 宣言

この会議録が真正であることを確認して署名する。

小浜市教育委員会議事録署名委員

委員 上田 俊彦 教育長職務代理人

委員 桂田 理津子 教育委員